

子どもだからわからない、は大人の偏見。 「親切」をテーマにした紙芝居が証明した子どもたちの感性。

社団法人「小さな親切」運動本部では幼少期から親切の意味や意義を理解できるように、同運動本部が行っている作文コンクールの入賞作品をもとにオリジナル紙芝居を制作した。紙芝居は小学校に配布され、子どもたちに「親切」をわかりやすく教えるのに役立っている。

その紙芝居は微妙な心の動きも伝える作品に仕上がった。

「親切」。ごく当たり前にならなければならないこの精神を、青少年たちに伝えていくことが社団法人「小さな親切」運動本部の目的である。『できる親切はみんなでしょう。それが社会の習慣となるように』を合言葉に、これまで小さな親切「実行章」などを用いて、親切な行動を表彰するほか、作文コンクールなどを開催して啓蒙を続けてきた。

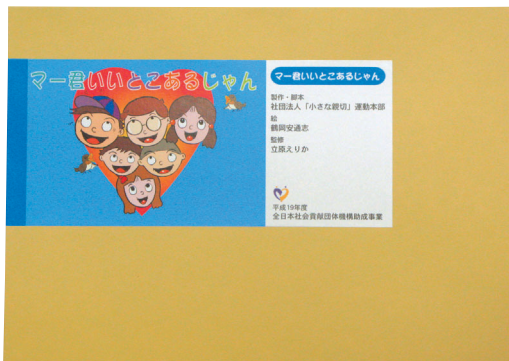
その一環として、子どもたちに紙芝居で親切の意味や意義を伝える「心の教育」プロジェクトを立ち上げ、「みんなで「しんせつさん」になろう」を広める活動を行っている。「一口に『親切』といっても実際に理解するのは大人でも難しいですね。でも習慣づけるためには少しでも幼いうちから知ってもらいたいので、紙芝居をつくることにしたので」（「小さな親切」運動本部事務局長 山橋由貴子さん）

作文コンクールの入賞作品をもとに製作されたオリジナル紙芝居は3作品。

そのひとつの「しんせつって なあ～に？」という紙芝居のあらすじは次のようなものだ。



主人公のとも子ちゃんは、母親とエレベーターに乗ったとき、走ってくる人がいると母親が〈開くボタン〉を押して嬉しそうにしているのに気づく。なぜ嬉しそうなのか、それがとも子ちゃんの疑問だった。しかしあるとき、自分が〈開くボ



3作品がセットになった紙芝居



主人公のとも子ちゃんは大人たちの行動から「親切」の意味を知る



「小さな親切」を行った人に送られる
実行章と表彰状、バッジ

タン)を押すことになった。相手から感謝の言葉をかけてもらい、とも子ちゃんは初めて母親の気持ちがわかったのである。ただ、時にはまったく何も言わない人もいた。とも子ちゃんはむっとしてしまい、母親に不平を言う。母親は「そこでむっとするのはホントのしんせつではないんじゃない?」とさどす。そして、とも子ちゃんは感謝の言葉を受けるために「しんせつさん」になるのではないことを理解する。



大人でも考えてしまうような微妙な心の動きも伝えた作品である。

電車の中で子どもから席を譲られたとき 断ってしまうと親切心の芽を摘んでしまう。

この話の意味が子どもたちに伝わるのか、運動本部にも多少の懸念はあった。しかし、紙芝居の完成後、小学校を訪れて実地で紙芝居を上演するとそれは杞憂であっ

たことがわかった。

『ありがとうって言えなかった人も、心の中では言いたかったんだと思います』

『でも言った方がよかったよね』

子どもたちからはそんな意見まで返ってきた。

「子どもだからわからない、というのは大人の偏見でした。子どもたちの理解力は想像以上でしたし、感性も豊かです。それに大人をよく観察しているんだなと気づかされました」と上演を行った同本部の山本朋子さんは語る。

3作品がセットになったこの紙芝居は、全国の小学校・図書館等80か所に配布された。紙芝居を見たことのない子どもたちがほとんどだが、みな興味津々に話に聞き入っているという。

紙芝居の主旨でいえば、感謝されるために親切があるわけではないが、感謝が親切心を育てるとも言える。山橋事務局長もそれを指摘する。

「たとえば電車の中で子どもから席を譲られたとき、次の駅で降りるのであっても、ありがとうと言って座って欲しいのです」

その子は勇気を振り絞って行動したはずだ。それを断るのは親切心の芽を摘むことになりかねない。この紙芝居は大人への示唆も含んでいると言えそうだ。

人間は社会的な動物で、一人では生きていけない。「思いやりの心」こそが社会の潤滑油であり、行動としての親切を生む。さまざまな社会問題が起きている今「小さな親切」運動本部のこれからの活動に期待したい。

●担当者より

おかげさまでより多くの学校に配布することができました。

社団法人「小さな親切」運動本部



事務局長
山橋由貴子さん



組織・事業担当
山本朋子さん

紙芝居を作成するにあたっては、絵を描く人やスタッフ内でもいろいろな意見交換がありました。また読んでいただく学校の先生方にも意見があるでしょう。人によって親切のとらえ方も違います。ですから、満点ということはありませんが、今回はAJOSCさんの助成をいただいて私たちの思いを作品にでき、また、より多くの学校に配布することができました。

紙芝居をみ聞きしているときの子どもたちの瞳の輝きを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。